

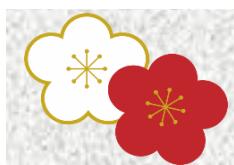


福島地区連合ニュース

発行所／福島地区連合会 発行人／成田威文 福島市仲間町4-8ラコパ4階 TEL526-0123 fax526-0124

第139号

2026年1月1日



2026年 新年のごあいさつ



新年あけましておめでとうございます。構成組織の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。旧年中は福島地区連合会の諸活動に対し、格別の「支援」と「協力を賜り、厚く御礼申し上げます。福島地区連合会議長を仰せつかりしておつます菅井です。出身単組は、JAM南東北福島製作所労働組合であります。どうぞよろしくお願ひ致します。

昨年一年を振り返りますと、地震や豪雨などの自然災害が相次ぎ、私たちの暮らしと職場に大きな影響を及ぼしました。被災された全ての皆様が一日も早く日常生活を取り戻すこと、心よりお祈り申し上げます。我々は防災・減災への取り組みを改めて重要な課題と位置づけ、共済・ろうきん運動をはじめとする労働者自主福祉運動を、より強化していくなければなりません。

昨年十一月に開催されました福島地区連合会第三十五回定期大会には、多くの代議員の皆様に「出席の上、運動方針」を承認頂きました。この決定された方針のもと、本年も「地域に根ざした地区連合運動」を力強く推進して参ります。

また、昨年は参議院選挙および福島市長選挙が執行されました。我々が推薦した候補者はいずれも当選に至りませんでした。組合員の皆様には多大なる「反対力を頂いたにも拘らず、このような結果となつたことを重く受け止め、率直な総括と反省を行って参ります。同時に、この経験を決して無駄にすることなく、日常的な組織力の強化と地域との信頼関係の再構築に取り組み、次なる政治活動へと繋げていく決意です。

働く者の声を政治の場に確実に届けていくためには、平時からの地道な活動の積み重ねが不可欠です。連合の掲げる「働くことを軸とする安心社会」の実現に向け、今後も粘り強く取り組んで参りましょう。

本年は午年であります。午は、力強く前へ進む年、そして困難を乗り越え新たな一步を踏み出す年とも言われております。昨年の課題を糧とし、立ち止まるところなく前進し続ける一年とするため、皆様とともに歩んで参りたいと存じます。結びに、皆様の福島地区連合会に対します変わらぬご支援をお願い申し上げますと共に、本年が皆様にとって、実り多き一年となります事を「祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。



毎年、社会貢献活動の一環として、児童養護施設にクリスマスプレゼントを贈呈していますが、昨年も12月22日(月)「福島愛育園」「アイリス学園」「青葉学園」の3施設に、菅井議長、成田事務局長が訪問し、贈呈して参りました。「地区労福協第37回通常総会」および「福島地区連合会第35回定期大会」で、皆さんからご協力を頂いたカンパ金を基に映画観賞券を児童数分用意しました。今後も社会貢献活動は継続して参りますので、引き続き皆さんのご協力をお願い致します。